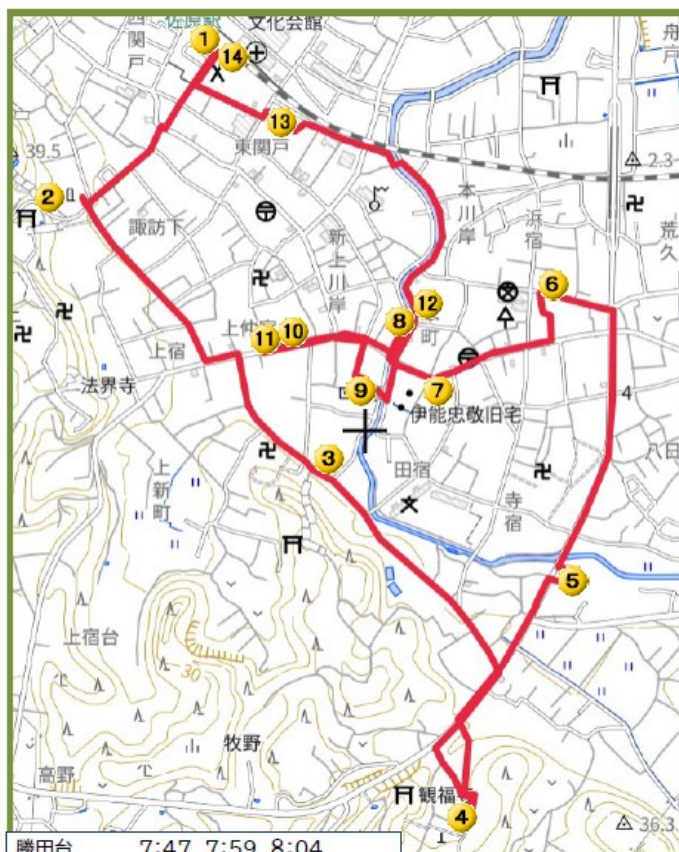


令和8年2月例会報告

- 日時 3月4日(水)
- テーマ 小江戸さわらの散策
- 集合 JR佐原駅
- 集合時間 9時30分
- 参加者 14名
- 距離 8キロ
- 解散 15時30分 JR成田駅
- 持ち物 お弁当、飲料水、雨具
- リーダー 村松 茂雄
- サブリーダー 長部 強、榊原 慶子、鈴木 正一

～小江戸さわらの散策～

佐倉歩こう会 令和8年2月例会 令和8年2月25日(水)



- ① 佐原駅
- ② 諏訪公園 WC (伊能忠敬銅像)
- ③ 与倉屋大土塀
- ④ 観福寺 WC
- ⑤ セイミヤ WC 佐原牧野店
- ⑥ 八坂神社 WC (山車会館)
- ⑦ 佐原の町並み交流館 WC
- ⑧ さわら町屋館 屋食 WC
- ⑨ 伊能忠敬記念館 WC
- ⑩ 馬場本店酒造
- ⑪ 東薫酒造
- ⑫ 正上川岸散策
- ⑬ コンパス WC
- ⑭ 佐原駅
歩行距離 約8km
各自:弁当持参

勝田台	7:47	7:59	8:04
志津	7:49	8:01	8:06
ユーカリが丘	7:51	8:02	8:08
京成臼井	7:53	8:05	8:10
京成佐倉	8:00	8:11	8:17
...			
京成成田	8:12	8:23	8:29
JR成田		8:40	2番線
JR佐原		9:10	

山車会館入館料 400円
 伊能忠敬記念館入館料 500円
 遊覧船利用料 1,500円

《3月例会》
 日 時 令和8年3月25日(水)
 テーマ 松戸の桜と新緑を巡る道
 集合場所 京成松戸線 常盤平駅



JR 佐原駅集合。1週間順延になったことと、天候が不安定のため、参加者は14名と少人数になりましたが、元気よく佐原駅をスタートです。



朝礼は、駅から歩いてすぐの「みんなの賑わい交流拠点コンパス」にて実施。図書館、ホール、子育て世代支援施設、観光情報発信など多様な機能を併せ持つ複合施設で、“交流の拠点”、“集客・魅力創造の拠点”、“生活支援・学び・育成の拠点”の役割を担うすばらしい施設でした。

今月のリーダーは、佐原で高校3年まで過ごした村松さんです。
よろしくお願いします。



さっそく、観光名所である小野川沿いを歩きます。天候のせいか人影はまばら。



佐原と言えば、伊能忠敬。旧宅を見学します。無料です。
伊能忠敬が17歳から50歳まで住んだ家で、伊能家の主な商売は酒造りでした。
忠敬は、隠居後、50歳で江戸に出て西洋流の暦学を学び、その後17年をかけて
全国の海岸線を実測して精緻な日本地図をつくりました。



小野川にかかる「ジャージャー橋」にて集合写真。
橋の下側につけられて大樋を流れる水が、小野川にあふれ落ちて「ジャージャー」と音を立てるので、「ジャージャー橋」の通称で親しまれています。



伊能忠敬の石像前で集合写真（伊能忠敬記念館裏）。



佐原の町並み交流館にはたくさんのひな人形が飾られていました。
ここでは、地元のガイドさんに興味あるお話をお聞きすることができました。



昼食は、「佐原町屋館」にて。
ここは、伝統的建造物に倣った意匠で建築された町屋風の無料観光休憩施設です。
2階は畳敷きになっており、誰でも休憩できるスペースです。
佐原にはこうした休憩スペースが多くあり、観光に力を入れていることがわかります。
佐倉も是非、見習ってほしいものです。



午後からは、平将門ゆかりの厄除け大師「観福寺」へ。

川崎大師、西新井大師と並び、日本厄除三大師に数えられるお寺です。本尊は、平将門の守護仏である「観世音菩薩」です。

伊能忠敬の墓所がありますが、ここに埋められているのは遺髪と爪で、遺体は浅草源空寺にあります。



最後に訪れたのが「佐原山車会館」。

ここには、佐原の大祭で曳き廻される絢爛豪華な山車が2台展示されています。佐倉の秋祭りで見える「江戸型山車」も有名ですが、佐倉の山車と比較して、その大きさにビックリ。高さ4mの山車の上に、さらに4～5mの大人形が飾り付けられています。佐原の大祭は、夏祭りと秋祭りがありますが、秋祭りの時にはなんと14台の山車が曳き廻されます。圧巻でしょうね。是非、見てみたいと思いました。

今回は参加人数こそ少なかったですが、佐原の素晴らしさを満喫できた例会でした。リーダー、サブリーダーの皆さん、ありがとうございました。